

# 十和田CSRLレポート 2023



十和田グループ 2023年度CSR活動報告書

TOWADA CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY

# 目次

1. トップメッセージ
2. 十和田グループのCSRの取り組み
3. 十和田グループCSR方針
4. コンプライアンス推進、人権尊重の取り組み
5. グローバルスタンダードの取組み
6. 十和田クオリティ追求の取組み
7. 安全衛生 環境負荷低減の取り組み
8. SDGsの取り組み
9. CSR活動報告
  - ・ 十和田オーディオの取り組み
  - ・ 十和田エレクトロニクスの取り組み
  - ・ 働きやすい環境づくりの取り組み
  - ・ 法令遵守(インボイス制度導入)の取り組み
  - ・ 法令遵守(勤怠システム・リニューアル)の取り組み
  - ・ 温室効果ガス排出量削減に向けた取り組み

## トップメッセージ

十和田グループの2023年度CSR活動報告書をお届け致します。

長引くウクライナ情勢やパレスチナ問題、地球温暖化による異常気象の多発などの予断を許さない世界情勢の中で、十和田グループはステークホルダーの皆様に対する責任を果たし、社会的課題の解決に貢献する企業を目指すための事業活動を続けてまいりました。

十和田グループに関わる全てのステークホルダーを対象読者として編集しましたので、是非、多くの方々に本報告書をご覧いただき、社会的責任を実現する為の持続的な十和田グループの活動について、ご理解を賜りますと幸甚です。

今後も引き続きサステナブルな経営を実現するために、コンプライアンスの推進、人権の尊重、働きやすい職場づくり、品質の追求、環境への取り組み、地域との共存の6つを柱にした企業活動を実践してまいります。

今後とも十和田グループのお引き立てを宜しくお願い致します。



株式会社TEMSホールディングス 代表取締役社長  
十和田オーディオ株式会社 代表取締役会長  
十和田エレクトロニクス株式会社 代表取締役会長

浦生 雅一

# 十和田グループのCSRの取り組み



# 十和田グループCSR方針

## 1. コンプライアンスの推進

法令遵守の徹底はもとより高い倫理観に基づいて行動し、公正、透明、誠実な企業活動を行います。

## 2. 人権の尊重

人権を尊重し、1人ひとりの個性や多様な文化の理解に努め、あらゆる差別を排除します。

## 3. 働きやすい職場づくり

健康と安全に配慮した職場づくりに努め、働き甲斐を感じ、自己成長できる環境をめざします。

## 4. 品質の追及

高い品質と安全性を追求し、安全・安心にこだわった技術・製品・サービスを提供します。

## 5. 環境への取り組み

環境に配慮した事業活動を行い、環境と経済が調和した持続可能な社会の構築に貢献します。

## 6. 地域との共存

地域と共存し、社会と共に成長する企業をめざし、健全でよりよい社会の実現に寄与します。

## コンプライアンス推進の取り組み

十和田グループ各社では、以下のコンプライアンス推進の取り組みを行っています。

- ・法令の動向を適宜確認、周知徹底し、法令違反を撲滅します。
- ・お客様情報、お取引先様情報の取り扱いをルール化し、情報漏洩、不正利用を防止します。
- ・コーポレートガバナンスを徹底し、財務・税務会計の正確性・信頼性を確保します。
- ・すべての従業員に対して、その職務に関して不当な利益を得る為の、金品その他の不正な利益の供与、収受、それらの約束、要求、申込、承認することを禁止します。
- ・法令、規則や各種規程等に違反する行為、または企業倫理上問題のある行為が認識された場合、従業員は不利益な処遇を一切受けることなく、通報窓口に報告、相談することができます。

## 人権尊重の取り組み

十和田グループ各社では、以下の人権尊重の取り組みを行っています。

- ・企業活動に関わる内外の人々の多様性を尊重し、差別の無い企業風土づくりを心掛けます。
- ・最低賃金、残業、および法的に義務付けられている福利厚生に関連する法律を遵守します。
- ・限度を超えた労働時間の勤務命令および不当な休日制限や休暇制限を行いません。
- ・人種、国籍、性別、年齢、宗教、出身地、障害の有無などにもとづく一切の差別を禁止します。
- ・強制的な労働を発生させないための管理を徹底します。

## グローバルスタンダードの取組み



1993年 認証取得



1998年 認証取得



2013年 認証取得



2019年 認証取得



十和田オーディオでは、グローバルスタンダードであるISO9001、14001、13485、IATF16949を取得し、品質改善と環境保護に取り組むとともに、災害等の緊急事態発生時のお客様への影響を最小限にとどめるためのBCP策定の取組みを行っています。

### ◇ 2023年度の主な活動結果

- ・ ISO14001 / IATF16949 定期審査 7月実施
- ・ ISO9001 / ISO13485 定期審査 11月実施

# 十和田クオリティ追求の取組み

十和田グループの品質向上に向けた取組みをご紹介します。

独自の品質マネジメント・システム（Towada・Defects・Elimination System）による、品質事故未然防止活動

お客様とのお付き合いで培った経験を活かす

- ・ 問題の解析能力
- ・ 問題への対策・改善能力
- ・ 生産設備の治具化、自動化

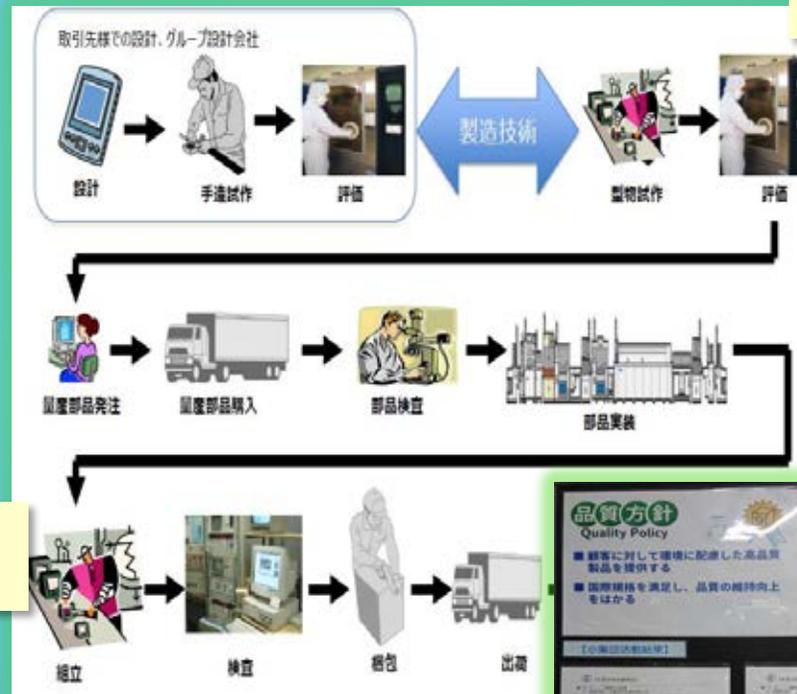


- ・ 多品種生産実績により高品質な製品仕様をご提案
- ・ 新機種導入時は幅広くFMEAを展開

独自の企業価値の創出推進

- ・ ISO9001/ISO13485に基づく生産活動
- ・ IATF16949に基づく工程管理・品質管理
- ・ ISO14000に基づく環境対応

（企画）開発段階からモノづくり全体を俯瞰し独自の品質保証システムで高品質を実現



実績に裏付けられた部品購買力



お客様からの環境要求への対応

- ・ Jama
- ・ chemSHERPA



## 安全衛生の取組み

十和田グループ各社では、以下の安全衛生活動に取り組んでいます。

- ・ 機械装置類への安全装置設置などの危険防止対応を行います。
- ・ 人体に有害な化学物質による健康被害を未然に防ぎます。
- ・ 労働災害や健康障害の状況を把握し、必要な施策や手続きを行います。
- ・ 事故、災害等の緊急時に備えた訓練の実施や救急用具類を準備します。
- ・ 全社員に対して、法令に基づく適切な健康管理を行います。



安全衛生活動の情報共有

## 環境負荷低減の取組み



十和田グループ各社では、行動方針に基づく環境保全活動に取り組んでいます。

- ・ 事業活動の全段階を通じて、環境への負荷を低減します。
- ・ 人体、環境に影響を及ぼす有害物質を、法令に基づき管理、廃棄します。
- ・ 法令、社内基準に基づく排気、排水の管理を徹底します。
- ・ 事故、緊急時における油等の流出による環境汚染を防止します。
- ・ 省資源、リサイクル利用による廃棄物削減を行います。

# SDGsの取り組み



- ・溶剤、有鉛半田作業者の年2回の健康診断、全従業員の前1回の健康診断を実施。



- ・工場周辺地域の清掃活動を毎年実施。
- ・工場周辺道路の自主的な通行規制実施。



- ・2016年から工場敷地内で植樹を毎年実施。



- ・工場敷地内の太陽光発電パネルによる発電電力をショールームの照明で利用。
- ・工場内の照明をLED化。
- ・脱炭素支援ツールを導入し、温室効果ガス排出量の見える化を実現。



- ・環境負荷低減の為のリサイクルフロー徹底。
- ・有害物質を使わないものづくり。
- ・お客様のグリーン調達基準を順守。



- ・育児・介護休業法改正に準拠した社内規程の整備。
- ・ハラスメント防止規程の整備。



- ・コンプライアンスの強化。
- ・内部通報制度の整備。
- ・反社会的勢力との関係遮断。



- ・紛争鉱物の調達制限。

## 地域環境改善の取り組み



十和田オーディオでは、2016年から緑地推進のための植樹を行っています。

※2023年は未実施

【植樹実績】	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
植樹本数	3本	3本	0	3本	3本	4本	3本
累計本数	3本	6本	6本	9本	12本	16本	19本

十和田オーディオでは、工場周辺の不法投棄やゴミ「0」を目標とした各部門からの参加によるごみ拾いを毎年行っています。

今年度は、参加者7名で工場周辺及び岩沢地区のクリーンナップ活動を行いました。



## 十和田オーディオの取り組み

### 社員の声

十和田オーディオ 工場長  
赤坂 栄輝

昨年に引き続き、規定標準類をベースに各部門業務に取り組んでおります。

一つ一つの業務にマニュアルを設け、誰でもマニュアルを見る事により業務が円滑に進む様に各従業員の多能工化も進めていきたいと考えております。

また、ベトナム人の社員も徐々に増えており、専属で通訳をするスタッフを設け、ノウハウ的な部分の指導について細かな教育、理解度確認を徹底的に行い、不良の発生を未然に防ぐ活動を行っております。

品質面に関しては、昨年以上に注視し『不良を発生させない、不良を流出させない』を念頭に置き活動していきます。

一方で、工場内の環境に関して、前期に工場全体の照明をLEDに切り替えており、電力費の低減を進めております。今後も、工場全体の環境整備を進めて参ります。

## 十和田エレクトロニクスの取り組み

### 社員の声

十和田エレクトロニクス 設計2課  
石原 豊

#### < 消費者にとって安全な商品を開発する >

当社は業務の一環として、当社は消費者にとって安全な商品を確認・評価試験を実施しています。製品の特性や挙動・安全性を評価し、品質基準や規制に適合させることで、高い安全性を確保しています。

#### < 長岡事業所の取り組み >

長岡事業所では、電子機器の電力供給に不可欠な電源およびその周辺の製品の設計・開発を担当しています。近年、身の回りの様々な機器が電子化される中で、電子機器は世の中に欠かせない存在となっており、その電子機器にとって電源は必要不可欠なデバイスです。今後は、ますます省エネルギー・高効率の実現が求められていくことでしょう。私たちは、最新デバイスの調査に加え、長年培った技術力と経験を活かして、多様化する製品に最適な電源を提案してまいります。

お客様の期待に応え続けることが私たちの喜びであり、十和田エレクトロニクスはその信念を持って日々努力しています。

## 働きやすい環境づくりの取り組み

### 社員の声

十和田エレクトロニクス 設計2課  
吉村 いづみ

「育児・介護休業制度」「時短勤務制度」「在宅勤務制度」他、女性が働きやすい様々な制度があり、年齢を重ねるごとに変化するライフスタイルに合わせて、柔軟な働き方が可能な会社です。

特に、「育児短時間勤務制度」については、法定の期間としては子が3歳になるまでというのが原則ですが、当社では小学校卒業まで取得ができますし、「在宅勤務制度」については、育児、介護、社員自身の傷病等により取得できるため、とても働きやすい環境にあります。

### 社員の声

十和田エレクトロニクス 設計2課  
石原 豊

当社は従業員の視点を大切に、柔軟な働き方やリモートワークを導入して働きやすい環境を提供しています。

従業員の意見を取り入れ、労働条件や福利厚生を改善するための具体的な施策が実施されています。

また、当社はOJTを通じた実践的なトレーニングやオンライン学習を積極的に導入しています。従業員は現場でスキルを磨きながら、オンラインプラットフォームで柔軟かつ効果的に学んでいます。また、外部機関との協力を活用し、外部の専門家から最新の知識を得ています。これにより、組織全体の成果向上と企業価値の向上に貢献しています。

## 法令遵守(インボイス制度導入)の取り組み

### 社員の声

TEMSホールディングス 財務部

入江 征太郎

インボイス制度の開始に対しては遅滞なくスタートを切ることができました。  
準備の第一段階である、税務署への申告は22年度中に、当社で発行が必要な適格請求書のフォーマットに関しても23年度春ごろにはフォーマットを固め、制度開始までブラッシュアップを行う等、事前に対応すべき部分に関しては可能な限りのスピード感を持ち、対応いたしました。

しかし、制度上、23年10月にスタートしなければ対応できない部分、特に取引先から頂く請求書が適切かどうかは、制度が始まらなければ何が来るかわからないため不安が多く残る部分であり、対応には難儀いたしました。

こちらができることとしては、社員教育の充実、特に基本となる制度面だけではなく、国税庁の提示する例外的なパターンの中から、当社に起こりうる可能性の高いものをピックアップ、例示することにより、制度対応への当事者意識の向上を図りました。

結果として、スタート自体は遅滞なく、発生した問題に関しては、例示したものは問題なく、それ以外のものに関してもをすぐに対応方法を確認できる体制を整えることができ、スムーズな運用を行っております。

## 法令遵守(勤怠システム・リニューアル)の取り組み

### 社員の声

TEMSホールディングス 管理部

稲田 憲樹

十和田オーディオでは、23年4月から新しい勤怠システムの導入準備をしていましたが、23年12月から本稼働致しました。新しい勤怠システムの導入により、リアルタイムでの残業時間の把握による法令順守対応や、これまでは一部手動で計算を行っていた給与計算業務の省力化、給与明細のWeb配信によるペーパーレス化等を実現しました。また24年度には賃金体系の改定を予定しており、法令に則りながら従業員の待遇改善につながる施策を実施していきます。

## 温室効果ガス排出量削減の取り組み

### 社員の声

TEMSホールディングス 管理部

岩崎 俊一

カーボンニュートラルに向けた動きが世界的に加速される中で、十和田グループに対するお客様からの温室効果ガス排出量の削減状況についてのお問い合わせも増えつつあります。十和田グループでは実効性のある対策を実施するために、2023年1月に脱炭素化支援ツールを導入致しました。これにより、スコープ1、2、3の温室効果ガス排出量を月ごと、年度ごとに把握・分析できるようになり、重点的な対策を講じることが可能になりました。これからも、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを強化してまいります。



「顧客満足度ナンバーワン企業」を目指すのは勿論のこと、社会的課題に実直に向き合い解決に取り組んでまいります。  
今後とも十和田グループのお引き立てを宜しくお願い致します。



◇ 報告対象会社  
株式会社TEMSホールディングス  
十和田オーディオ株式会社  
十和田エレクトロニクス株式会社

◇ 報告対象期間  
2023年4月1日 ~ 2024年3月31日

◇ お問い合わせ先  
株式会社TEMSホールディングス 管理部